

現行方針

基本施策 1	多様な利用者に配慮した施設機能の充実
ア 総合運動場の整備検討 イ 気軽にスポーツを楽しめる都市環境の整備 ウ 誰もが使いやすい施設の整備・充実 エ 区民のライフスタイルに合わせたスポーツ施設の運営 オ 地域資源を活かした各種施設の活用・連携	
基本施策 2	ライフステージ等に応じたスポーツを楽しむ機会の創出
ア 子どもがスポーツを楽しめる場や機会の創出 イ 成人がスポーツを楽しめる場や機会の創出 ウ 高齢者がスポーツを楽しめる場や機会の創出 エ 障害者がスポーツを楽しめる場や機会の創出	
基本施策 3	主体的なスポーツ活動を支援する 情報環境の整備
ア スポーツ関連事業及び施設に関する情報提供の充実 イ 施設予約システムの充実 ウ 地域団体の活動情報の発信・共有	
基本施策 4	区民のスポーツ活動を支える スポーツ推進体制の充実
ア スポーツ活動を支える人材の育成・活用 イ 公益的なスポーツ団体の活動支援 ウ 地域単位での連携が可能な仕組みづくり	

方針改定案

基本施策 1	誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の創出
ア【継続 施策 2 ア】子どもがスポーツを楽しめる場や機会の創出 イ【継続 施策 2 イ】成人がスポーツを楽しめる場や機会の創出 ウ【継続 施策 2 ウ】高齢者がスポーツを楽しめる場や機会の創出 エ【新設】スポーツの魅力を知る機会の創出 オ【施策 3 から移設】スポーツに関する情報の充実	
基本施策 2	障害者がスポーツに親しめる環境づくり
ア【施策 2 エ から移設】障害者がスポーツを楽しめる場や機会の創出 イ【新設】パラスポーツの振興と理解促進	
基本施策 3	スポーツ活動を支える 団体の育成と担い手づくり
ア【継続 施策 4 ア】スポーツ活動を支える人材の育成・活用 イ【施策 4 イとウを統合】公益的なスポーツ団体の活動支援	
基本施策 4	多様な利用者に配慮した施設機能の充実
ア【継続 施策 1 ア】総合運動場の整備検討 イ【継続 施策 1 イ】気軽にスポーツを楽しめる都市環境の整備 ウ【施策 1 ウとエを統合】 誰もが使いやすく多様なニーズに対応した施設の整備・運営 エ【継続 施策 1 オ】地域資源を活かした各種施設の活用・連携	
基本施策 5	スポーツによるにぎわい・交流の創出
ア【新設】交流の場や機会の充実によるコミュニティの醸成 イ【新設】新宿にゆかりのあるアスリートやクラブとの連携強化	

変更理由・目的

区民一人ひとりのライフステージに応じた取組に加え、誰もが参加・体験できるニュースポーツや、デジタル技術を活用した取組など、社会状況の変化に対応した取組を進めるため。

なお、基本施策 3（情報環境の整備）は基本施策 1 に統合し、誰もが気軽にスポーツを楽しめるようスポーツに関する情報の充実に取り組んでいく。

障害者がスポーツを楽しめる場や機会を提供するとともに、東京 2020 パラリンピックのレガシーであるパラスポーツの振興と理解促進を図るため基本施策を新設する。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックのレガシーである、「ボランティアマインド」を継承・発展するとともに、区民のスポーツ活動を支える団体や人材を育成することで、地域に根差した「支えるスポーツ」を推進するため。

現行方針の基本施策 1 の「ウ 誰もが使いやすい施設の整備・充実」と「エ 区民のライフスタイルに合わせたスポーツ施設の運営」を統合し、安全で快適に利用できる環境づくりと多様なニーズに合わせた施設運営を推進するため。

地域におけるスポーツ活動を通じて、人々や団体の多様な交流・連携・協働を促進し、地域コミュニティの醸成・活性化を図っていくため基本施策を新設する。